

令和8年度当初予算 概要

令和8年2月
交通局

1 令和8年度 予算規模

(単位:百万円)

	令和8年度 当初予算案(A)	令和7年度 当初予算(B)	増減 (A)-(B)
交通事業会計	2,369	2,356	13

2 主要施策



第4次北九州市営バス事業経営計画を着実に実行することにより、収益的収支の均衡を目指す

I 「市民の生活の足」を守り続ける

(1)人材の安定的な確保 (2)効率的な路線・運行形態の構築 (3)安全で安心した交通サービスの提供

II 「乗りたくなるバス」を目指す

(1)利用者サービスの向上策 (2)利用促進を目指した情報発信の強化

III 経営基盤の強化

(1)収入の確保 (2)効率的な路線・運行形態の構築【再掲】 (3)継続的な改善

I 「市民の生活の足」を守り続ける

(1)人材の安定的な確保

- ・民間動向等を踏まえた適切な処遇の確保
- ・「バス運転者採用試験【養成枠】」の実施、「大型第二種免許取得支援制度」の周知
- ・バス運転者専門の就職イベントへの出展、バス運転体験会の実施



(2)効率的な路線・運行形態の再構築

○ 利用者が多い路線・系統の維持強化

学術研究都市の新興住宅地まで路線の延伸 + 「学術研究都市」発着便を増便



○ 利用者は少ないが、「生活の足」として必要な路線の効率化

利用者が極めて少ない路線においては、バスから他の公共交通(乗合タクシー・AIオンデマンド等)への転換に向けた検討を進めます。

(3)安全で安心した交通サービスの提供

○ 安全・安心な運行(運転者を対象とした研修の充実)

運転技術研修では、車両を用いた実地研修に加え、デジタルタコグラフを活用した研修を行い、運転技術の向上を目指します。

II 「乗りたくなるバス」を目指す (1)利用者サービスの向上策

○ 高齢者向け定期券の新設 「ふれあい定期70」

70歳～74歳の方を対象とした高割引定期券の新設
【(現行) 75歳以上 → (拡充) 70歳以上】



○ 小・中・高校生向け運賃の新設 「こどもミライ割」

土日・祝日・夏休みなど長期休業日について、
・小學生:無料 【(現行) 大人運賃の半額 → 無料】
・中・高校生:100円 【(現行) 大人運賃 → 100円】

(2)利用促進を目指した情報発信の強化

○ 乗り方教室等を通じた地域PRの実施

自治会のイベント等へ出張し、「バスをあまり利用しない」方々向けに市営バスや公共交通への理解を深める機会を創出し利用促進を図ります。

III 経営基盤の強化

(1)収入の確保

○ 運賃体系の見直し

初乗運賃 : 190円 ⇒ 240円 (+ 50円)
1日乗車券 : 700円 ⇒ 1,000円 (+300円)



○ 貸切・受託事業の強化

観光バス車両の増車、専任運転者の増員、
営業体制の強化により、事業規模の拡大と
サービスの向上を図ります。

(2)効率的な路線・運行形態の再構築 【再掲】

(3)継続的な改善

○ 交通局全職員の経営改善意識の共有

経営を取り巻く厳しい状況と、その改善に向けた具体的な方策について、交通局の全ての職員が共通認識を持ち、一体となって事業経営に参画する意識を醸成し、第4次計画を着実に推進していきます。



【問合せ先 (全体に関すること)】
交通局 総務経営課
肥塚 (課長)、小畠 (係長)
電話 093-771-8401